

2017Japan National Team Report "選手"



報告者	クラブ 夢の島ヨットクラブ 学年 8 氏名 宮本 あかり		
大会名	IODA Asian & Oceanian Championship 2019		
開催地	オマーン ムッサナー		
大会期間	9月30日～10月7日		
セールNo	3345	最終順位	108位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温36℃ 湿度がとても高く、むし暑かった。 水温は日本に比べるとややぬるめ。 ラッシュガードを着用して海にでた。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	潮がうよく、波とうねりがたかかった。 風は、午前中はあまり風がなく11時頃にシーブリーズが入ってくる。風が軽かった。
セッティングで注意したこと	ななめじわを入れる なるべく今までと同じセッティングをする。
セーリングで注意したこと	シートトリム スピードモード 集団を見る
海上で練習したこと	毎日、海にでたら走り比べをした。 練習日には、マレーシアチームとあべつたり、ラビットスタートをいたりした。

実際のスベリはどうでしたか？	自分が持っているボートスピードを十分に発揮できなかった。 スピードモーターを意識したらはやくなった。
スタートは、どうでしたか？	ほぼ1線スタートを切ることはできたが、ボートスピードがなくフロントラインゲームをあることができなかった。
コース戦略はどうでしたか？	予選では、ボートスピードでついていかれて引きたいコースがいけなかったが、決勝ではいいコースを引けた。
自分より上位の選手との違いは？	ボートスピードがはやい
国内の練習で役立ったこと	スタートラインにならびにつける練習 波の高い江の島での練習
国内の練習で足りなかったこと	スベリ、コース、波の練習
印象に残った外国選手は？	THA 244 USA 22425 USA 1855
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	自分の力が海外では全然通用しないことが分かったのでもっとがんばろうと思った。 英語のコミュニケーションがとれるようになった。
今後の課題と目標は？	海外の人達に負けないボートスピード 下位で上マークをまわってからのはんかい スタートで頭一つ出せる技術
JODAへの要望	特になし NT合宿などのサポート、 ありがとうございます。
その他	特になし

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会